

2021年度(第6回) 研究助成者一覧

2022年7月13日現在

NO	氏名	所属研究機関・職名	テーマ
1	ウノ トモコ 宇野 朋子	武庫川女子大学 准教授	土壁表面の塩類風化メカニズムの解明
2	オオノ サトシ 大野 敏	横浜国立大学大学院 教授	茅葺き技術の伝承手法に関する研究 ～記録の重要性に注目して～
3	キタノ ノブヒコ 北野 信彦	龍谷大学 教授	社寺文化財建造物の生物被害対策を考慮に入れた伝統的な塗装彩色修理材料の開発と施工方法に関する研究
4	キタノ ヒロシ 北野 博司	東北芸術工科大学 教授	伝統技術を尊重した文化財石垣の安定性評価の指針と修理工法の提案
5	サイトウ ヒデシ 斎藤 英俊	京都女子大学 客員教授	京唐紙師「唐長」所蔵史料の整理・分析および唐長作品の所在調査 —「唐長創業400年」記念展開催準備のための調査研究—
6	サワダ マイ 澤田 茉伊	京都大学大学院 助教	熱可塑性樹脂を用いた石材せん断強度の非破壊推定法の提案 —歴史的石積建造物の地震被害軽減への本質的アプローチ—
7	シミズ シゲアツ 清水 重敦	京都工芸繊維大学 教授	組立工程から見た大仏様建築及び通し柱建築における設計システムの研究
8	シミズ タカフミ 清水 貴史	島根大学 准教授	山陰地域における伝統的建造物の熱環境調査
9	タキノ アツオ 瀧野 敦夫	大阪工業大学 特任准教授	新たな土蔵用耐震補強工法の提案
10	ヒラガ アマナ 平賀 あまな	東京工業大学 特任准教授	【継続】桂離宮御殿群修理の研究—戦後昭和期の文化財修理理念の発展—
11	ヒラヤマ イクオ 平山 育男	長岡造形大学 教授	松井角平所蔵「三熊野権現御本殿寸法帳」(写)などの研究
12	フクシマ カツヤ 福島 加津也	東京都市大学 教授	寺社建築の架構による空間演出に関する研究 —金剛寺本堂を起点とした中近世寺社建築の検証—
13	フジイ ヨシヒサ 藤井 義久	京都大学大学院 教授	伝統木造の生物劣化の非破壊診断技術の体系化
14	ムラタ カズヤ 村田 一也	石川工業高等専門学校 准教授	能登町「郷土館」の調査を通じた奥能登地域の「生きた間取形式」に関する研究
15	ヤノ ヨシカズ 矢野 賀一	東京国立博物館 主任研究員	「明治ネオバロック様式建築『旧東宮御所(赤坂離宮)』と『奉献美術館(東京国立博物館表慶館)』の造営過程」の研究

※50音順

※原則、所属研究機関・職名は申込時を記載